

Information about flower in kitakyushu

花新聞

2013
vol.36



北九州市建設局
公園緑地部緑政課花とみどり係
〒803-8501 小倉北区城内 1-1
TEL.093(582)2466

北九州市 お花 検索



ハクモクレン



コブシ



ソメイヨシノ



サトザクラ



ハナミズキ



ヒトツバタゴ



ヤマボウシ



サルスベリ

季節を運ぶ 街路樹の彩り

3	4	5	6	7
MAR	APR	MAY	JUN	JUL
ハクモクレン 3月中旬～4月初旬		コブシ 3月下旬～4月中旬		
ソメイヨシノ 3月下旬～4月中旬		サトザクラ 4月初旬～4月中旬		
ハナミズキ 4月中旬～5月初旬		ヒトツバタゴ 4月下旬～5月中旬		
ヤマボウシ 5月下旬～6月初旬		サルスベリ 7月初旬～9月下旬		

日に日に陽光が暖かさを増し、小さな芽吹きに心浮きたつ春。市内の街路樹が次々と開花期を迎えます。北九州市の街路樹の樹種はたくさんありますが、春からリレーのように次々と街路を彩っていきます。

まずは春を告げる花として昔から日本人に親しまれてきたハクモクレン。上品に開花する様子はまるで白い鳥が木に止まっているよう。そんなハクモクレンから少し遅れて、ハクモクレンより少しこぼりなコブシが空に向かって華やかに花を開きます。

同じ頃、春の代名詞、桜の開花が始まります。花見客に馴染み深いソメイヨシノや観賞用に改良された華麗なサトザクラが、街並みを淡い桃色で染めていく様子に目を奪われる方も多いでしょう。

桜の終わりは春の終わりではありません。楕円形のかわいい葉の上に開花するハナミズキや、「なんじやもんじやの木」の別名で知られるヒトツバタゴ、ハナミズキに似ていますが、落ち着いた雰囲気を持つヤマボウシたちが、その存在をしっかりと主張するかのよう

に咲き出します。

こうした季節の締めくくりに、サルスベリが元気に咲き出す頃、辺りは夏の気配が立ち込めてきます。身近な街の中で感じられる、季節の細やかな移り変わりを楽しんでみてはいかがでしょうか。

花菖蒲

雨季を告げる
優美な立ち姿



北九州市戸畑区にある夜宮公園は、毎年梅雨入り頃に美しい花菖蒲が咲き誇ります。現在では50種類、約2万本の花菖蒲を觀賞できます。開花時期の週末には毎年、ライトアップが行われ、夜間觀賞も楽しむことができます。

夜宮公園の花菖蒲は、青や紫のほか、白や黄色など色も豊富です。また、場所ごとに3年に1度植え替えをするため、毎年、場所によって咲き具合が変わります。今年は夜宮池手前(なんじゃもんじゃ通り側)の花菖蒲が一番の見頃を迎えます。ここには花菖蒲の品種名が書かれた花名板が立てられており、「晴間の響」や「鈴懸の径」など、文学的な美しい名前とともに楽しむことができます。

毎年6月初旬に行われる「とばた菖蒲まつり」では愛好家による花菖蒲の展示や育て方などの実演講習も開催され、多くの来場者で賑わいます。

代表的な花菖蒲の種類



晴間の響(はれまのひびき)



鈴懸の径(すずかけのみち)



児化粧(ちこげしょう)

【夜宮公園】北九州市戸畑区夜宮1丁目・2丁目
とばた菖蒲まつりに関する問合せ：戸畑区役所総務企画課・093(871)1501(代)

花まち Lesson チューリップ その2

前号でチューリップの育て方をご紹介しましたが、今回はチューリップの球根の掘り出し方をご紹介します。



せっかく育てたチューリップ、来年も花を咲かせてみませんか？球根を大きくしたいときは、開花後できるだけ早く花を切ります。「えっ！もったいない！」と思っ

花を切った後の葉はそのままに育て、お礼肥えを与え、葉が黄色くなってきたら、葉を球根から離さずに掘り出し、陰干しします。乾燥してきたら、葉を球根から外します。水分が残っている状態で外すと、切り口から菌が入りやすくなり、腐ったりカビが生えたりします。そのため、十分に乾燥させておくのがポイントです。

その後、球根を殺菌します。球根をビニール袋に入れ、園芸店で売っている殺菌剤を十分にまぶし、冷暗所で保管します。そうしてまた秋がきたら植えましょう。来年の楽しみが増えそうですね。

情報提供/横松末

春を運ぶ虫たち



家庭菜園や園芸を楽しんでいる方にとって「虫」は敬遠したい存在。けれども、花盛りの春の影の立役者となる虫もたくさんいます。

その一つが「送粉者」と呼ばれる虫たち。自分では動くことができない花の代わりに、花粉を運び受粉させます。一般によく知られているハナバチやミツバチ、チョウなどの他にもガやアブ、甲虫やアリなどにも送粉を行うものがあります。

例えば甘いハチミツを提供してくれるミツバチ。と言ってもどんな花でも送粉者は、多くの植物たちとずっと一緒に共生してきた必要不可欠な存在。私たちも上手に付き合っていきたいものです。

送粉してくれるわけではなく、花蜜を分泌し花粉を出す花を好みます。そんな植物を蜜源植物(なんと500種類近くあるのだとか。)といいます。

また、花も、花粉を運んでくれるのが誰でもいい訳ではありません。花が誰を選ぶかは、送粉者が花の元に来たときどきのどのような動きをするのかということと結びついています。送粉者が食べ物を取り入れる部分の形は、花の形や開花の仕方などと深く関係しています。送粉者と花たちは効率よく繁殖するため、一緒に進化してきたと考えられています。



花まち ニュース

フラワーコーディネーターと花壇づくりにも励む！

（若園小学校 小倉南区）

文：園田 静佳



花苗は種から育て、花壇のデザインも図鑑などをみて、子供たちがまず自分で考えます！

フラワーコーディネーター制度

北九州市では、市民花壇など公共の場所で花を育てて下さる市民が年々増えています。そういった方々を対象にボランティアで花づくりの出張指導を行う制度です。北九州独自の取り組みで、現在、市長の認定を受けた15名のフラワーコーディネーターが活躍中です。

花いっぱいの学校にしよう！若園小学校の活動



若園小学校でお手伝いして下さる4名のフラワーコーディネーターさん

（左から永井さん、大林さん、嶋村さん、清瀧さん）



アドバイスのおかげで花の育ちがよくなり、できた！という自信も生まれます

若園小学校では平成23年からフラワーコーディネーターの指導を受けながら花壇づくりを行っています。活動するのは5・6年生の環境委員約25名。取材したのは昨年12月の昼休みの活動で、10月に種まきした苗を玄関前の花壇へ植え付ける作業です。この日は、フラワーコーディネーターの嶋村榮二さんと永井てい子さんが地域の方々の協力を得ながら準備を整えて子供たちを出迎えました。『深く植えずぎると花が苦しいよ。浅く植えずぎると花が寒いよ。』とアドバイスする嶋村さん。子供たちは「土の感触が気持ちいい」「スコップは使わず手で掘る」「楽しいけどむずかしい」と感じたことを自由にしゃべりながら作業します。環境委員長の梶山翔くんは『花を植えると学校がきれいに見える。植えたあとの花壇を見ると気持ちよくなる』と話してくれました。松田義行校長先生にフラワーコーディネーター依頼のきっかけを伺うと『子供の卒業や先生の異

花新聞レポーター



クロスFM
ニュースライン
アナウンサー

園田 静佳

若園小学校の中庭に、腐葉土を作るために落ち葉を集めたスペースがあります。取材前、その落ち葉のプールに子供たちがダイビングして遊び始めました。ザクッ、ズボッと葉の音を豪快にたてながら落ち葉に埋もれる様子はたまらなく楽しそう。思わず童心に返って真似したくなりましたー

動に左右されず、学校内の花や緑を育てる活動が続けていくにはどうすればいいかと考えた時に制度を知りました。花が大好きな方がさらに花のことを学んで継続して花作りを教えてくださいさるのでこれだ！と思ってお願いしました。手をかけて命を育てる喜びをさりげなく教えていただけるのも魅力です。活動を続けて、花いっぱいの学校の風景が子供たちから子供たちへとつながっていくといいなあ」と話して下さいました。今後は子供達が育てた花のプランターを市民センター等においたり地域に活動を広げていくことも目標だそうです。「花いっぱいの学校」は「花いっぱいの地域」と成長していきそうです。



種まきの様子（10月）

花壇には1200株、15種類の花が植えられ、そのほとんどが種から育てられます



子供たちのポットあげも回数を重ねる毎に丁寧に上手にできるようになりました

花のおでかけインフォメーション

平尾台自然の郷

■シバザクラの見頃 4月中旬～5月上旬



シバザクラは平尾台の乾燥に耐える数少ない品種です。この時期、平尾台自然の郷が、シバザクラのピンク色に染まります。

問合せ：平尾台自然の郷
TEL：093-452-2715 入園料：無料
開園時間：9:00～17:00（3～11月） ※火曜休園

山田緑地



■もりの観察会（毎月第4日曜日）
山田緑地の自然観察を楽しめます。
■バードウォッチング（毎月第2日曜日）
園内を散策しながら野鳥の観察を行います。
※両イベントとも双眼鏡の無料貸し出しあり。
当日9時15分より森の家にて受付。（事前予約不要）

問合せ：山田緑地管理事務所
TEL：093-582-4870 入園料：無料
開園時間：9:00～17:00 ※火曜休園

響灘緑地・グリーンパーク

■春のフラワーフェスタ
3月20日（水祝）～5月6日（月休）



園内が、パンジー、ビオラ、ポピー、チューリップ、デージーなど約30万本の色とりどりの花で彩られます。

キャラクターショーやフリーマーケット、花馬車など様々なイベントを行います。

■春のバラフェア
5月18日（土）～6月9日（日）
問合せ：響灘緑地管理事務所
TEL：093-741-5545
入園料：一般100円、小中学生50円
開園時間：9:00～17:00
※火曜休園（3/26,4/25/21,5/28,6/4は開園）

到津の森公園

■ミモザフェア～恋する動物たち～
3月2日（土）～3月31日（日）



約100本のミモザが花をつけ、園は九州最大級のミモザの公園になります。特に広大な芝生広場があるサバナ付近は、黄色いミモザのカーテンに覆われます。

問合せ：到津の森公園
TEL：093-651-1895
入園料：大人800円、中高生400円
小人（4歳～小学生）100円
開園時間：9:00～17:00
※火曜休園（3～5、8月は休園日なし）

北九州市立白野江植物公園

■さくらまつり
3月23日（土）～4月7日（日）



2月から4月までの3ヶ月にわたって、約60品種、800本のサクラが次々と開花します。そのサクラの開花リレーの見頃にあわせて様々なイベントを行います。

問合せ：白野江植物公園
TEL：093-341-8111
入園料：一般200円、小中学生100円
団体160円（20名以上）
開園時間：9:00～17:00
※火曜休園（3～5月は休園日なし）

うえるっちゃ！花壇が市制50周年デザインに！

今年2月10日で北九州市が市制50周年を迎えたことから、勝山公園うえるっちゃ！花壇も50周年を記念したデザインに様変わりしました。



50の文字が隠れています。花壇デザイン

花壇の案、デザインはすべてボランティアさんによるもの。デザインするにあたり、見えやすい配色や寒さに強い種類を選んだそうです。12月1日に植え付けが行われ、3月から4月が見頃です。3ヶ所の各花壇には市制50周年にちなんだ文字などが隠れていますよ！

北九州市 第18回 花咲くまちづくりコンクール

応募期間 ▶ 平成25年 3月1日（金）～4月30日（火）
応募対象 ▶ 市内で花づくりを行う個人・団体・学校・企業などを対象に、部門別に募集。
募集部門 ▶ 個人・団体・学校・企業 の4部門

応募用紙は、各区役所総務企画課、まちづくり整備課・出張所・各市民センターなどに用意しています。
※緑政課ホームページからもダウンロードできます。

まってま～す！



緑政課ホームページ

<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/kensetu/ken-ryokusei.html>

ひまわりBIGりコンテスト in school

第3回「ひまわりBIGりコンテスト in school」開催にあたりたくさんのご応募ありがとうございました。第36回都市緑化祭において表彰を行いました。

平成25年度
応募について

第4回「ひまわりBIGりコンテスト in School」の募集

平成25年度も引き続き行います！沢山のご応募お待ちしております！

応募期間 ▶ 平成25年 7月1日（月）～8月31日（土）
応募対象 ▶ 市内の小学校・中学校・特別支援学校
応募方法 ▶ 応募用紙及び写真（3枚）を添えて建設局緑政課花とみどり係へ送付してください。